

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：町立小中学校講師等配置事業）					
補助事業者名	松茂町長					
実施場所	徳島県板野郡松茂町内 （松茂小学校、喜来小学校、松茂中学校）					
補助事業の成果の目標	松茂小学校、喜来小学校において、正規の教員だけでは、特別支援学級に在籍する重い障害をもった児童一人ひとりに必要な個別教育・指導を十分に行うことが困難であることから、特別支援指導員を各校1名加配し、特別支援教育の充実を図る。					
補助事業の内容	特別支援指導員4名（松茂小2名、喜来小1名、松茂中1名） 幼小連携指導員2名（松茂小1名、喜来小1名）					
補助事業の始期及び終期	令和6年6月から令和7年2月まで					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 8,854,820				円 8,854,820
	交付金額	円 7,000,000				円 7,000,000
事業成果内容	特別支援指導員を配置した松茂小学校、喜来小学校、松茂中学校では、障害を持つ児童生徒一人ひとりと親身に時間をかけて向き合うことにより、きめ細かい指導が実施でき、校長への聴き取り調査でも「各児童生徒に応じた指導内容・方法を工夫し、適切な指導・支援を行うことができた」「コミュニケーション面での支援により意思伝達ができないストレスからの痼癢が減少した」「個のペースに応じたねばり強い指導・支援の蓄積が図られた」「指導・支援の繰り返しのよって、ソーシャルスキルを身に付けさせることができた」「児童生徒の実態に合うスモールステップな教材がつまずきの解消に大きな成果をあげた」などの評価を得られ、特別支援教育の充実が図れたことを確認した。 また、幼小連携指導員を配置した松茂小学校、喜来小学校では、1年生児童一人ひとりと向き合うことにより、各児童に応じた対応が実施でき、校長からは「安全面・人間関係面での支援により、児童が安心して学校生活を送ることができた」などの評価を得られ、学校教育の充実が図れたことを確認した。 そして、町HPへの掲載により、地域住民への周知を図ることができた。					
事業の改善措置及び今後の対応	令和7年度においても、特別な支援を必要とする児童生徒が存在することから、本事業を継続することにより、学校教育及び特別支援教育の充実を図りたい。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：町立文化施設専門職員配置事業)						
補助事業者名	松茂町長						
実施場所	徳島県板野郡松茂町広島字四番越 1 1 番地 1 及び徳島県板野郡松茂町広島字四番越 6 番地 1						
補助事業の 成果の目標	地域住民が歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居資料館及び町立図書館の運営に参加しやすい環境が構築されていると言い難いことから、専門職員(学芸員、司書、事務補佐員)を配置し、住民参加型文化事業を推進・活性化することにより、地域の教育及び文化環境の充実を図る。						
補助事業の内容	専門職員の配置 学芸員 1 名 非常勤職員(学芸員) 1 名 非常勤職員(司書) 2 名 非常勤職員(事務補佐員) 1 名						
補助事業の 始期及び終期	令和6年6月1日から令和7年3月31日まで						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 11,037,754					円 11,037,754
	交付金額	8,419,000					8,419,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	○成果及び評価 ・イベントの開催等も意欲的かつ継続的に行っている。来館者数は令和6年度は資料館は9,249人(前年度比86.7%)、図書館が73,782人(前年度比97.0%)と減少となった。 様々なイベントを専門職員の活動のもと、実施した結果として、アンケート評価で資料館は69人のうち88%の人が、図書館では71人のうち77%の人が地域の教育及び文化環境の充実さを挙げており、それぞれの館の職員が積極的に働くことにより、住民参加型文化事業の推進・活用化の維持はできたと考えている。 よって本事業の成果は得られたと判断する。利用者からは、資料館では「藍染体験を増やしてほしい」、「陶芸教室は楽しいので継続してもらいたい」等、学芸員への希望も多く、今後に活かしたい。また図書館では「幅広い講座を企画して下さい」といった講義行事へのより熱心な要望や「司書の対応へのお礼」といった好意的な意見も頂いた。 一方で役立ったかについて「どちらともいえない」という指摘の割合も一定数もあったので、事業の周知と魅力のある行事を引き続き行うことが必要かつ来館者数の減少を軽減したい。 ○地域住民への周知の実施 ・アンケート用紙 ・町HP ・事業をお知らせする告知ポスター						
事業の改善措置及び 今後の対応	引き続き、本事業を継続することにより、地域の教育及び文化環境の充実を図れるよう、適切に実施する。						
事業の評価に際して の第三者機関の活用 の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連公共用施設（教育文化施設：町立小中学校電子黒板システム購入）整備事業						
補助事業者名	松茂町長						
実施場所	松茂小学校（松茂町住吉字住吉開拓187） 喜来小学校（松茂町中喜来字前原西一番越14） 松茂中学校（松茂町笹木野字八山開拓186）						
補助事業の 成果の項目の 標	国のGIGAスクール構想実現のため、令和2年度に1人1台タブレットの購入と高速大容量ネットワーク工事を行い、令和3年度からタブレットを活用した授業が展開されている。 現在、各教室には、授業に使用する大型映写機として大型テレビを設置しているが、平成21年度の購入から13年を経過しているため不具合が多く発生しており、更新を行う必要がある。 こういった状況を踏まえ、大型映写機の更新に際して学校現場からの要望もあり、今後のICT教育への活用により適した電子黒板システムへの更新を行い、ICT教育の充実を図る。						
補助事業の内容	電子黒板システム 松茂小学校 2 台 喜来小学校 2 台 松茂中学校 4 台						
補助事業の 始期及び終期	令和6年7月25日から令和7年1月30日まで						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度				計
	事業費	円 6,963,000	円 6,303,000	円	円	円	円 13,266,000
	交付金額	6,500,000	5,000,000				11,500,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	本事業を実施したことにより、ICT機器を活用した授業において利便性や活用性が向上した。 学校の教職員、児童生徒に聞き取りを行った結果、「児童生徒の授業に取り組む姿勢が積極的になった」「授業の進行がスムーズになった」「授業がわかりやすい」「パソコンを使って発表するのが楽しい」等の評価が得られ、ICT教育の充実が図られ、授業の利便性や活用性が向上したことを確認した。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を町HPへ掲載し、地域住民への周知を図った。						
事業の改善措置 及び今後の対応	引き続き、本事業を継続することにより、ICT教育の充実を図るため、適切に対応するように努める。						
事業の評価に際 しての第三者機 関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連公共施設（環境衛生施設：豊久排水機場改修工事）整備事業						
補助事業者名	松茂町長						
実施場所	徳島県板野郡松茂町豊久字豊久開拓1－46						
補助事業の成果の目標	当該施設の原動機および水位計について経年劣化により部品、器具の交換が必要な状態であるため修繕を行い、排水機能の維持を図る。						
補助事業の内容	整備修繕						
補助事業の始期及び終期	令和6年8月6日から令和7年2月28日まで						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 19,800,000					円 19,800,000
	交付金額	10,000,000					10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	○成果及び評価 ・事業完了後、受注者、発注者立ち会いのもと試運転を実施し、排水機場の運転時に正常な機能が発揮されていることを確認した。 ○地域住民への周知の実施 ・町ホームページ ・防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムを入れた広報を豊久排水機場外壁に掲載した。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も排水機場の正常な機能を確保し、適切な水害防止に繋げるために維持管理を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業(医療に関する事業:子どもはぐくみ医療費助成事業)							
補助事業者名	松茂町長							
実施場所	松茂町内							
補助事業の成果の目標	子どもはぐくみ医療費助成制度において、子どもに係る医療費の一部をその保護者に助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図る。							
補助事業の内容	3歳から高校生までの医療費の一部を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成28年8月から令和10年3月まで							
事業費及び 交付金額	年度	基金造成額					基金 処分額	基金 残 額
		交付金	市町村 費 等	その他	運用益	計		
	平成28年度	円 19,600,000	円 263	円 0	円 3,737	円 19,604,000	円 2,454,505	円 17,149,495
	平成29年度	0	286	0	1,714	2,000	3,490,282	13,661,213
	平成30年度	0	638	0	1,362	2,000	3,862,971	9,800,242
	令和元年度	6,000,000	3,400,000	0	985	9,400,985	3,532,317	15,668,910
	令和2年度	0	0	0	1,566	1,566	3,047,822	12,622,654
	令和3年度	0	0	0	252	252	3,575,959	9,046,947
	令和4年度	28,900,000	0	0	523	28,900,523	10,270,841	27,676,629
	令和5年度	0	0	0	553	553	14,764,720	12,912,462
	令和6年度	32,500,000	0	0	8,555	32,508,555	11,552,525	33,868,492
	令和7年度 予定	0	0	0	69,837	69,837	11,760,000	22,178,329
	令和8年度 予定	0	0	0	45,465	45,465	11,520,000	10,703,794
	令和9年度 予定	0	0	0	22,063	22,063	10,725,857	0
	計	87,000,000	3,401,187	0	156,612	90,557,799	90,557,799	
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	子どもはぐくみ医療の受給者にアンケート調査を行ったところ、回答者の全員が本制度の継続を希望し、「大変良い制度です。」等の評価を得られ、子どもの保健の向上と福祉の増進及び安心して子育てが出来る環境の整備に貢献できていることを確認した。 また、町HPへの掲載により、地域住民への周知を継続中である。							
事業の改善措置及び 今後の対応	引き続き、助成事業を継続することにより、子どもの保健の向上と福祉の増進及び安心して子育てが出来る環境の整備を図りたい。							
事業の評価に際しての 第三者機関の活用 の有無	無							

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名		徳島飛行場関連特定事業(交通に関する事業:松茂町地域コミュニティバス運行事業)						
補助事業者名		松茂町長						
実施場所		松茂町内						
補助事業の成果の目標		松茂町には鉄道路線がなくバスが主要な公共交通であり、高齢者や通勤通学者の生活に欠かせない移動手段となっている。 このため松茂町地域コミュニティバス運行事業基金を設置し、バス運行事業を行うことで地域公共交通の利便性を確保し、住民福祉の向上を図る。						
補助事業の内容		松茂町地域コミュニティバスの運行						
補助事業の始期及び終期		令和6年2月から令和9年3月まで						
事業費及び交付金額	年度	基金造成額					基金処分額	基金残額
		交付金	市町村費等	その他	運用益	計		
	令和5年度	円 25,994,000	円 0	円 0	円 0	円 25,994,000	円 0	円 25,994,000
	令和6年度	0	0	0	6,045	6,045	14,250,390	11,749,655
	令和7年度 予定	7,766,000	814	0	4,086	7,770,900	18,019,320	1,501,235
	令和8年度 予定	0	0	0	375	375	1,501,610	0
	計	33,760,000	814	0	10,506	33,771,320	33,771,320	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況		コミュニティバス利用者にアンケート調査を行ったところ、回答者の9割以上が本制度の継続を希望し、「助かっている。ありがたい。」等の評価を得られ、運転免許証を持っていない高齢者を中心とした地域住民の生活の足として住民福祉の向上に貢献できていることを確認した。 地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)により実施されている旨をバス車内及び車体へ掲示し、バス利用者へ周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応		新たなバス停の設置やダイヤの見直し等を検討しつつ、引き続きコミュニティバス運行事業を継続することにより、地域の利便性を確保し、住民福祉の向上を図りたい。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無		無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。